

親子絵本ふれあい事業 令和3年度充当額1,000,000円

沼津市では、乳幼児の情操教育や健全育成に資することを目的として、親子絵本ふれあい事業を実施しています。

令和3年度は、乳幼児健康診査の際に、親子で絵本とふれあう機会を作るために、希望する絵本を配付しました。また、定期的に市内地区センターを保育士が巡回し、地区センターを利用する親子に絵本の読み聞かせを行いました。

健康診査での絵本配付



7か月健康相談の際に912冊、2歳児歯科健康診査の際に885冊の絵本を受診した親子に配付しました。

コロナ禍のため、健康診査の会場で直接絵本の読み聞かせを行うことはできませんでしたが、絵本の魅力を伝えることで、ご家庭で絵本とふれあう機会が増えるように工夫しました。

保育士の地区センターへの巡回



市内15か所の地区センターにおいて、86組の親子が地区センターに設けた絵本コーナーや保育士による絵本読み聞かせを利用しました。

感染症対策を施し、親子が安心して利用できる環境の中で実施しました。



■担当からひと言

本事業にご支援いただきありがとうございます。

皆さまからのご支援のおかげで絵本を通じて親子がふれあう機会が増えました！

「安心して子育てができるまち」の創造を目標に、今後も様々な支援策を展開してまいります。